

ぎもんや

グループ名（

）

名前（

）

本の名前『

』

読みながらぎもんと思ったことやふしぎなところをさがそう。その答えを予想しよう。
みんなに聞いてみたいこともメモしよう。

ぎもん	気になったことばや行動	予想

くらべや

グループ名（

）

名前（

）

本の名前『

』

「これが自分だったらどうする?」「自分もにたようなことがある」など自分とくらべて考えたこと、や思い出したことを書こう。

だれかの経験、ほかの本に書いてあったこと、テレビなどでみたことなどなんでもいいよ。

まとめや

グループ名（
本の名前『

名前（
『

読んだページの中でおきたできごとを、じゅんばんに短くまとめてみよう。気づいたことや感想も書いておこう。
登場人物の相関図を書いてもいいね。イラストを描いてもいいよ。

授業の流れシート（指導案を作成していない場合は、こちらに記入をお願いします。）

単元名 (+教科書名)	読む・・・物語を読んで考えたことを、話し合おう。」 国語 5年 6年 光村図書出版
対象学年	5年、6年
授業実施日	2024年
事前の準備	役割ワークシート（色を変える） 班別ファイル。（毎時のシートを綴じていく。始めに前時までのシートを見ることで、本時の読書にスムーズに入っていくようにする。）
当日の内容	導入 ・リテラチャーサークルの説明。（司書） ・司書によるブックトーク ・読みたい本を各自で決める。リテラチャーサークルの1つの班の人数は4, 5名なので、調整して班を決める。 展開 ・1人1役、役割を決める。 まとめや・・・あらすじのようなもの。人物相関図なども必要なら記入。 「読んだページの中でおきたできごとを順番に短くまとめてみよう。気づいたことや感想を書いておこう。」 ことばや・・・特別だなと思ったところ、気になる言葉など。 「ここいいなと思うことば、特別だなと思いことばをみつけよう。主人公の会話や行動に注目して気持ちや考えをメモしよう。 場面の様子がうまく書かれている文をみつけるのもいいね。」 ぎもんや・・・疑問に思ったところ。 「ぎもんに思ったところやふしぎなところをさがそう。答えを予想しよう。みんなにきいてみよう。」 くらべや・・・自分だったらどうするか。他の本、だれかとの比較でも。 「これが自分だったらどうする、自分もにたようなことがある

	など自分と比べて考えたことや思い出したことを書こう。他の本やテレビでみたことでもいいよ。」 イラストや・・・好きな場面やイメージ。 「登場人物・ものすごくおもしろかったところ・びっくりなど」 (シートの文言は研修会で教えていただいたものをもとに小学生向きに作成) 読む 20 分 書く 5 分 話す 15 分 の時間配分で役割を交代しながら進行。話し合いの進行役はその日の「まとめ役」にしてもらう。 話し合いの方法は具体例を出して丁寧に教える。視線、反応、お互いの発言を認めるところから始まることなど言葉の例を出して話し合いが活発になるようにする。雑談風でもいいから皆で作品を楽しむようにする。 毎時、始めにその日に読むページを伝える。読み終わっても次のページにいかないことを伝える。 班ごとにファイルにワークシートを綴じていく。 (2 限目～5 限目) まとめ ・学級全体に向けて班発表。 本の紹介、感想などで、その本の魅力を伝える。 次の読書につなげることを話す。(・リテラチャーサークルという読書会の方法について感想を書いてもらう。
シート記入者名	清水 広美 (学校司書)